

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER **3** Vol.9



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリー会長
イアン・H.S.ライズリー

RI第2650地区スローガン

愛着と誇り

国際ロータリー第2650地区
2017-18年度ガバナー

田中 誠二

Contents

ガバナーズレター	P2
愛着と誇り：私のロータリー物語	P3
地区事業報告	P4
クラブ事業報告／ 歴代RI会長語録／ロータリー豆知識	P6
会員数の増減及び出席率表	P7
会員の動き	P8



世界に広げよう、奉仕の心！

国際ロータリー第2650地区
2017-18年度ガバナー

田中 誠二

日増しに暖かさを感じる春光うらかな季節となりました。早いもので今年度も残り4カ月となり、次年度の会長エレクト研修セミナー(PETS)や地区研修・協議会が開催され、いよいよ中川ガバナー年度の準備が加速化する時期となりました。各クラブでは、次年度に向けての態勢が始動したと拝察しますが、年初に掲げた目標の達成に向けて、お互いさらにベストを尽くして、充実した輝かしい年度にしていきましょう。

さて、2018年平昌冬季オリンピックが終わり、いよいよパラリンピックが始まります。ご高承のとおり、オリンピック・パラリンピックは、4年に一度開催される世界的なスポーツと平和の祭典です。スポーツを通じた人間育成と世界平和の構築を究極の目的としたオリンピックは、文化・国籍など様々な異なりを超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神を基軸に、平和でよりよい世界の実現に貢献するオリンピズム(オリンピックのあるべき姿)の理念のもとで運営されています。

私たちロータリーも、奉仕の理念で結ばれた職業人がお互いに道徳的水準を高め、世界的ネットワークを通じて国際理解、親善、平和を推進することを目的としています。そして、「超我の奉仕」をモットーに、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップの中核的価値観を大切にしながら、識字率向上、平和の構築、水と衛生環境の改善など、幅広い分野にわたる草の根の奉仕を通じて、地域に、国に、世界に、そして一人一人の心に、持続可能なプラスの変化をもたらす活動をしています。

しかしながら、1896年に第1回近代オリンピックがアテネで開催され、その後、1905年にロータリーが創設されて以来、1世紀以上が経過しましたが、人類は未だに紛争や戦争などの危機にさらされているのが現状です。近年、紛争に対する刹那的思考の広がりが懸念される中、利他的な考え方や高い道徳心を持ち、奉仕の理想の追求と実践を通じて人類の福祉増進と世界の平和と繁栄に貢献するロータリーの精神は、改めて現代の国際社会に必要な規範意識ではないかと感じる次第です。

人心の荒廃が危惧される時代にこそ、ロータリーの哲学や理念を実践するロータリアンの地道な活動が必要であると確信します。また、ロータリアン一人ひとりが職業人として、国際社会に果たすべき役割を自覚し、その責任を果たすことを通じて、より善き人生を歩むことがロータリーの実践哲学そのものではないかと考えるとこ

ろです。今後も、私たちは、貧困の撲滅や疾病の予防、紛争の解決など、世界の平和や地球の持続可能な発展に向けて、他の奉仕団体や多様な国、地域とのパートナーシップを通じた地道な奉仕活動に取り組んでまいりたいと思います。

2020年には、日本に初めてロータリークラブが設立されてから100年の節目を迎えます。隣人との絆を大切に思う心や自然に対する畏怖の念を持つ心など、先人が大切に伝え育んできた日本の心は、ロータリーの「超我の奉仕」の心と共通するものであると考えています。自然や環境と共生しながら持続可能な社会の発展をめざすという世界共通の課題に対して、ロータリーの奉仕の理想は、人としての生き方、地域のあり方を示唆してくれるものではないかと思う次第です。

さて、3月は「水と衛生」月間です。我が国は、世界有数の豊かな水資源に恵まれ、高い衛生水準が維持できています。しかしながら、きれいな水と衛生設備の利用はすべての人がもつべき権利にもかかわらず、世界では7億4,800万人、つまり10人に1人は安全な水が手に入らない状況で暮らしています。また、汚染水で病気になる人や命を落とす人が後を絶ちません。トイレを使用できず屋外排泄を余技なくされる人達は、世界の人口の8人に1人、9億4,600万人にも及びます。さらに、未来を担うはずの子どもたちは、水汲みなどの労働によって学校に通えず、つらい境遇を強いられています。

ロータリーでは、2030年までに世界で安全な水と衛生設備をすべての人が利用できるようにすることを目標に掲げています。この目標を達成するために、世界に200の国と地域に広がり、539地区、122万人の会員を誇るロータリーのネットワークを通じて、世界各地の人びとと協力して教員研修やカリキュラム作成を行うだけでなく、家庭と学校の水・衛生設備の改善を通じて、子どもたちの教育を改善するための活動が展開されています。

私たちロータリーの奉仕活動は、井戸を掘るだけではありません。きれいな水と衛生設備を提供した上で、衛生や伝染病予防に関する教育も行うことで、コミュニティ全体の生活を改善し、子どもの通学率を高め、ロータリーの支援が終わった後も、地域に継続してプラスの変化をもたらす持続可能な奉仕の成果と取り組みを行っています。

各クラブにおかれましては、My Rotaryへの登録を促進いただき、「水と衛生」に関するロータリーショーケースやロータリーアイデア応援サイト等から情報を収集しながら、財団補助金をフルに活用した人道的奉仕事業に、一層取り組まれることを期待いたします。

愛着と誇り：私のロータリー物語

小倉山特別保存地区竹穂垣補修改善事業



2017-18年度 ガバナー補佐
(京都市域第2グループ)

吉川 裕丈(京都洛西RC)

私が所属している京都洛西RCでは、1996年度(平成8年)より継続して活動している事業「小倉山特別保存地区竹穂垣補修改善事業」があります。

この活動は、昭和の戦前から戦後にかけて数多くの時代劇映画に出演

した「時代劇六大スター」の一人 大河内傳次郎氏(京都 嵐山小倉山に所在する大河内山荘の造営者・所有者)のご子息が京都洛西RCの会員であったことに起因いたします。

この大河内山荘は、小倉百人一首でも有名な小倉山に位置する別荘で、これに通ずる「竹林の道」の両側に竹穂垣があり、当初は本職の方々のお手伝いとして(竹穂や胴縁用の竹の運搬等)活動し始め、地域密着型の「社会奉仕事業」として行うようになりました。

最近では、自ら竹穂の修復や枯れ竹の始末等も行うようになり、唄唱している花園高等学校IACや京都洛西RAC、米山奨学生、地元の中学校の生徒及びPTA、おやじの会、地域住民の方々のご協力をいただき、毎年秋頃に開催いたしており、多くのマスメディアにも取り上げていただいております。地元及び地域の皆様の継続における熱い要望があり、毎年様々な形でバージョンアップして開催いたしております。

この事業は、公共イメージと認知度の向上・クラブサポートと強化・人道的奉仕の重点化と増加という戦略的目標に沿ったものであることは言うまでもなく、私たち京都洛西RC全員、奉仕を通じてリーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会と共に取り組んでいくことまさに「地域に愛着」そして「この事業に対して誇り」を感じる活動として今後も続けて参る所存です。



愛着と誇り：私のロータリー物語



2017-18年度
地区国際奉仕委員長

浦島 睦(奈良東RC)

奈良東ロータリークラブの諸先輩に温かく迎え入れていただいてから10年が経過し、3年目から地区に向き合ってきた現在に至りますが、クラブの皆様はいつも温かく送り出してくださり、また惜しまず協力して頂いている事を感謝しております。こうして地区委員会活動を行えるのもクラブのお陰ですが、加えて地区委員会推奨事業である2015年のベトナムポリオミッション、2017年のラオス住血吸虫症根絶事業を自クラブ事業で行えた事は、大変誇りに思います。

田中誠二ガバナーが地区スローガンの中で「創造と変革に挑戦しよう」と書かれていましたが、様々な活動に参加する中で、変革が必要だと感じるこのひとつはインターネットを通じた情報共有です。特に海外事業などの具体的な活動内容も、画像があることで理解しやすくなります。情報更新頻度の高いインターネットをもっと活用することでタイムリーな情報を得られ、ロータリーでの活動の選択肢が増えるのではないかと考えます。これまでメールやインターネットに親しみがなかった方こそ、慣れればその便利さに驚かれるはず。

地区国際奉仕委員会のページにも、タイムリーに情報を掲載するよう努めていますので、見に来て頂けると幸いです。

地区国際奉仕委員会の活動が皆様の愛着と誇りにつながるロータリー活動の助力となるようこれからも邁進してまいります。



ロータリーって、いいことやっていると思う



2017-18年度
地区広報委員長

高野 治(奈良大宮RC)

地区に向かると、様々な出会いがあります。特に思い出深いのは、地区青少年交換委員会が実施しておられる、派遣予定学生の研修会の取材にお伺いしたときのことでした。

派遣予定の高校生、中学生、そしてその保護者が緊張した面持ちで臨んでいました。言葉が通じない異

国で、親元を離れ1年間を過ごすわけです。彼らの表情には覚悟が見て取れました。個別にお話も伺いましたが、その志やビジョンの何となく感じていること。

研修会ではROTEXという、青少年交換を終えて帰国した先輩達が、後輩達に自分達の経験談やアドバイスを話してあげていました。そのROTEX達が、一段としっかりとしていて、魅力的でした。

私には同じ年頃の娘達がおります。派遣予定の子供達、送り出そうとする親御さんの、思い、覚悟に触れ、そして立派に成長して帰ってきた先輩達を見て、思わず胸が熱くなりました。

世界のよりよき未来、それを担う子供達の将来のために、ロータリーがこのような有意義な事業を継続していることをとても誇りに思っております。そして世界の善意ある人々にネットワークを持つロータリーは、この事業を手がけるにふさわしい組織であると考えております。

地区事業報告

2017-18年度職業奉仕講演会ご報告



2017-18年度
地区職業奉仕委員長

中島 健

(宇治鳳凰RC)

年明け早々の1月14日(日)午後、京都テルサホールにて2017-18年度職業奉仕講演会を開催致しました。この

日は、厳しい冷え込みと日本海側での大雪による交通機関の乱れから、参加者の大幅な減少が懸念されましたが、東京や島根など他地区からのご登録も頂き、会場には約500名(登録者数617名)のロータリアンの方々にお集ま



り頂きました。

開会点鐘に続く田中誠二ガバナー、北河原公敬諮問委員の挨拶の後、「決議23-34への思い」と題した第1部では、元RI理事の千玄室パストガバナーにご講演を頂き、決議23-34の精神やロータリーの奉仕理念について、石田梅岩の石門心学との類似点にも言及しな



がら解説して頂きました。

続く第2部では「決議23-34 歴史的背景と意味」というテーマで、刀根莊兵衛パストガバナーからご講演を頂きました。刀根パストガバナーは、ロータリーの誕生後、社会奉仕や職業奉仕が生まれやがて奉仕理念が形成されるまでの過程、決議23-34の今日的な意味について2時間近くにわたり非常に丁寧に説明をされました。



終了後のアンケートでは「決議23-34がよく分かった」、「ロータリーのことがよく理解できた」「参加してよかった」等の感想を数多く頂いております。

「決議23-34」は、「社会奉仕に関する1923年の声明」と呼ばれるように職業奉仕とは直接の関係はありません。しかしながら、ロータリーの奉仕理念を定義する唯一の公式ドキュメントであり、ロータリーの目的が「奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある」ということを踏まえると、奉仕理念の理解なくして奉仕活動は成り立たないとの思いから、今回これを講演会のテーマとさせて頂きました。ご登録、ご参加を頂きました皆様にあらためて御礼申し上げます。ありがとうございました。

2017-18年度 第二回青少年奉仕担当者会議



2017-18年度
地区青少年奉仕・RYLA委員長

石原 久歳

(湖南RC)

先ずもって当日は、担当者の皆様大変お忙しい中、御出席ありがとうございました。皆様には、日頃から青少年奉仕活動に御理解を頂いているものと感じている次第です。

今回の会議は、今年度の【ライラ研修2018/5/18～20】の詳細説明を始め、青少年奉仕委員会、四委員会のロータリアンからのお話よりも日本ライラリアン・地区ライラ

リアン・アクター・インターアクター・青少年交換生・ロータリーフェローズ2650会員の日頃の活動内容や感想発表の『生の声』を中心に、地区新世代育成基金補助金を受けてのクラブ事業の説明、そして『青少年保護の手引き』の説明など、盛り沢山のプログラムを各クラブ様の担当者にお聞きしていただき、96クラブに持ち帰って、お話し頂けるように会議を開催致しました。

担当者の皆様には、長時間にわたり、話が多すぎて分かりにくい部分も有ったかとは思いますが、お許しください。

発表内容に付きましては、私たちが驚くばかりの素晴らしい内容で、私たちが改めて考えさせられる話もあり、ロータリアンとして非常に有意義な時間を共有させて頂いたと思っております。ありがとうございました。ロータリアン仲間、青少年の仲間へ感謝。

地区ロータリー財団補助金管理セミナーのご報告



2017-18年度
ロータリー財団委員長
パストガバナー
中澤 忠嗣 (京都南RC)

会員の皆さまには、平素よりロータリー財団の活動にご理解・ご支援を賜り、まことにありがとうございます。

地区ロータリー財団委員会では、1月20日(土)に立命館大学朱雀キャンパスに於きまして、地区内各クラブより205名のご参加のもと「地区ロータリー財団補助金管理セミナー」を開催させていただきました。

今回のセミナーでは、ロータリー財団補助金の概要はもとより、地区補助金の解説また、従来非常に手続きが面倒と思われていました、グローバル補助金の概要説明と申請手順の解説もさせていただきました。ご参加いただきました皆さまには、ロータリー財団の補助金や地区補助金について、その申請方法などはぜひいふんご理解を深めていただけたのではないのでしょうか。



また本年度は、地区ロータリー財団委員会が独自で「財団補助金ハンドブック」を作成し、各クラブに配布をさせていただきました。地区補助金やグローバル補助金の申請方法など、非常に丁寧に解説した編集で、他の地区では類をみないハンドブックです。

各クラブにおかれましては、次年度に向けて、奉仕事業などの予算策定をされていることと思います。どうか、次年度はロータリー財団の補助金を活用し、今まで以上の奉仕事業を行なっていただきますよう、お願い申し上げます。



MyRotaryセミナー



2017-18年度
地区広報委員長
高野 治
(奈良大宮RC)

2月3日(土)学校法人大和学園キャリアールホテル旅行専門学校において、「MyRotaryセミナー」を開催しました。MyRotaryを活用していただくためには、まずは登録していただくことが必須であります。更に登録していただいたならば、その有用性を知らいただき、実際に活用していただくのが大事であります。

本セミナーには、80名以上のメンバーに参加していただき、MyRotaryの登録の仕方や、MyRotaryの内容や重要性に



ついて学んでいただきました。特に登録の段階でつまづいておられるメンバーに対し、実際にPCを操作していただき、登録の手続きをしていただきました。

近年、RIはどんどん変

わってきております。MyRotaryも2012年から始まったとっており、RIはその活用を積極的に推進しております。また、MyRotaryはどんどん進化し、その重要性は年を経るごとに増してきております。

MyRotaryを活用することにより、ロータリーに関わる有用な情報や知識、便利なツールを入手することができます。それは必ずメンバーの資質の向上、クラブの発展につながります。

また、MyRotaryの中にある、「ロータリークラブセントラル」はRIへの報告や登録など、クラブ運営にとって不可欠なオンラインシステムです。

是非、その重要性をご理解いただき、MyRotaryの登録、活用をお願いいたします。



クラブ事業報告

鯖江RC・鯖江北RC 合併のお知らせ



鯖江ロータリークラブ
会長
大島 恒彦

RI2650地区鯖江RCと鯖江北RCが合併し鯖江RCが存続クラブとすることを本年1月1日付でRIより承認されましたので皆様にお知らせいたします。

鯖江RCは1959年10月に創立し、鯖江北RCは鯖江RCがスポンサークラブとして1984年4月に創立されたクラブです。爾来、同じ地域を活動拠点とするRCとしてお互い切磋琢磨して活動を続けてまいりました。また1992年以降年1回交互にホストクラブとなり合同例会懇親会を続けて参りました。

しかし近年、双方のクラブとも会員減少と高齢化に伴い、「いつしか合併ができるといいね」と囁く会員も増えておりました。

昨年4月に増永鯖江北RC次年度会長が鯖江RC事務局に來られて正式に合併協議の申し立てをされたことから合併話が急展開となりました。



覚書交換(両会長)

2650地区では前例のない合併という事でガハナー事務所の指導を仰ぎながら両会長幹事を中心に慎重に且つ迅速に協議を進めました。7月に双方のクラブから計10人で構成される合併

協議会を立上げ、何度も会議を開き、12月15日には合同例会を開き合併調印式を行いました。

本年1月8日に地元の鯖江市市長、鯖江商工会議所会頭、担当のガバナー補佐をお招きして合併例会・祝賀会を執り行い「新生鯖江RC」が誕生しました。鯖江RC31人、旧鯖江北RC14人、新入会員1人、合計46人での船出です。その際木村昌弘ガバナー補佐様より「全ての仲間を失うことなく、全員が合流されたことを評価したい」とのお褒めの言葉を頂きました。

今回の合併の評価はこれからです。今まで別々に活動してきた会員の融和と現実味を帯びてきた中期目標の「50人体制の実現」を目指し素晴らしいクラブとすることで、皆様からの評価を頂きたいと考えております。

合併までの経緯

- 合併協議会 座長 田村康夫 会員
(合併協議会鯖江RC7名、鯖江北RC3名の計10名で構成)
- 2017年7月28日：鯖江RCは鯖江北RCとの合併を発議(合併協議会設立)
- 同年9月13日：覚書交換(両会長)
合併覚書素案作成(合意確認事項取りまとめ)
- 同年11月22日：鯖江北RC会員総会(合併に会員全員賛成)
- 同年12月1日：鯖江RC会員総会(合併に会員全員賛成)
- 同年12月15日：合併調印式(合併契約書に署名調印(合同例会時))
国際ロータリーへの承認申請
- 2018年1月1日：国際ロータリーに承認された
- 同年1月8日：合併例会・祝賀会



合併調印式(合併契約書に署名調印(合同例会時))



合併例会・祝賀会

心を動かす

国際ロータリー
歴代会長

語 ころく 録



国際ロータリー
1995-96年度会長
ハーバート G. ブラウン

「私たちは、子供たちに愛を教えることができます。自分と他人を尊重するよう、教えることができます。目標を定め、それに向かって進むよう、教えることができます。その結果、子供たちは、この人生を前向きにさせる価値を次の世代へ引き継いでゆることができるのです」

出典・参照「国際ロータリー会長の100の名言集」

今さら聞けない?

ロータリー
豆知識
まめちしき

インターネットで例会に出席

会場に赴かなくても、インターネットを利用して、例会に出席することができます。すなわち、Eクラブです。Eクラブは、平成22年、国際ロータリーの規定審議会で、賛成430、反対85で承認されました。設立の趣旨は、遠隔地にいる会員や身体にハンディキャップがある会員の便宜を図る点にあります。日本では、平成23年、ロータリー Eクラブサナライズオブジャパン及び日本ロータリー Eクラブ 2650の2つのEクラブが誕生しました。



第2650地区 2017年12月会員数の増減および出席率表

京都府(42クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
綾部	26	0	0	26	25	1	0	3	97.44	1
福知山	59	0	1	58	59	0	1	3	94.34	0
福知山西南	44	0	1	43	43	2	2	4	91.85	2
亀岡	32	0	0	32	28	4	0	4	100.00	0
亀岡中央	18	0	0	18	13	5	0	2	86.36	1
京丹後	32	0	1	31	34	2	5	3	83.66	3
京都	202	1	2	201	197	10	6	4	99.35	0
京都伏見	96	0	2	94	97	0	3	4	90.22	9
京都平安	23	0	0	23	21	3	1	2	80.43	5
京都東	89	0	0	89	88	2	1	4	96.56	0
京都東山	69	0	0	69	70	0	1	3	85.75	4
京都北東	24	0	0	24	24	0	0	3	81.50	1
京都イブニング	20	0	0	20	19	1	0	3	89.90	1
京都市陽	35	0	0	35	35	0	0	4	100.00	2
京都桂川	31	0	0	31	30	1	0	3	88.63	0
京都北	68	0	0	68	67	3	2	3	84.40	0
京都南	239	0	1	238	228	11	1	3	90.88	0
京都モーニング	48	0	0	48	45	3	0	3	88.65	5
京都紫野	54	0	2	52	52	3	3	3	100.00	0
京都中	40	0	0	40	38	2	0	4	96.25	0
京都西	104	0	0	104	105	0	1	4	99.50	0
京都乙訓	38	0	0	38	39	0	1	4	79.86	1
京都洛中	89	0	0	89	91	2	4	3	100.00	0
京都洛北	73	0	0	73	70	3	0	3	90.81	0
京都洛南	30	0	0	30	30	0	0	4	89.17	2
京都洛西	50	0	1	49	48	2	1	4	88.00	4
京都洛東	49	0	1	48	44	5	1	3	88.14	0
京都嵯峨野	24	0	1	23	24	0	1	3	65.28	1
京都さくら	25	0	0	25	25	0	0	3	78.67	7
京都西北	40	0	0	40	39	1	0	3	88.67	3
京都西南	46	0	0	46	43	3	0	4	96.15	3
京都紫竹	34	0	0	34	33	1	0	4	95.56	2
京都朱雀	36	0	0	36	36	0	0	4	81.58	3
京都田辺	20	0	0	20	19	2	1	3	90.74	4
京都山城	24	0	1	23	22	2	1	2	92.46	0
京都八幡	30	0	1	29	29	1	1	3	87.50	3
舞鶴	26	0	1	25	26	0	1	3	89.77	0
舞鶴東	35	0	0	35	36	0	1	3	89.89	3
宮津	34	0	0	34	31	3	0	4	95.31	0
園部	22	0	0	22	23	0	1	4	96.25	0
宇治	43	1	0	44	42	2	0	4	95.88	1
宇治鳳凰	47	0	2	45	46	1	2	3	95.45	6
小計	2,168	2	18	2,152	2,114	81	43	3.3	90.50	77

奈良県(14クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
あすか	55	0	0	55	54	1	0	4	94.19	1
五條	32	0	0	32	32	0	0	3	92.72	0
平城京	25	0	3	22	23	2	3	3	82.55	4
生駒	20	0	0	20	20	1	1	3	75.44	2
橿原	45	0	2	43	43	2	2	4	87.41	1
奈良	130	0	3	127	125	6	4	4	92.50	5
奈良東	36	0	1	35	34	2	1	4	100.00	0
奈良西	45	0	0	45	42	3	0	3	74.43	3
奈良大宮	64	0	0	64	65	1	2	4	96.80	0
桜井	19	0	0	19	19	0	0	3	82.35	4
大和郡山	49	0	0	49	49	0	0	3	88.98	2
やまとまほろば	32	0	1	31	32	0	1	3	86.92	3
やまと西和	26	1	0	27	25	2	0	3	93.38	2
大和高田	98	0	1	97	95	3	1	4	99.74	4
小計	676	1	11	666	658	23	15	3.4	89.10	31

福井県(19クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
福井	138	0	0	138	135	3	0	3	81.65	11
福井あじさい	65	0	2	63	64	2	3	4	64.28	5
福井フェニクス	60	0	0	60	59	1	0	3	80.55	10
福井東	52	0	1	51	49	4	2	4	75.23	9
福井北	110	0	3	107	109	3	5	3	71.68	11
福井南	34	0	0	34	36	0	2	3	81.37	1
福井西	33	0	1	32	34	0	2	4	81.66	3
福井水仙	23	0	0	23	24	0	1	3	56.52	2
勝山	27	0	0	27	27	0	0	3	80.25	3
丸岡	35	0	0	35	35	1	1	4	69.69	0
三国	32	0	3	29	32	0	3	4	81.81	3
大野	43	0	0	43	41	3	1	3	85.30	1
鯖江	32	0	1	31	32	0	1	4	76.70	3
鯖江北	14	0	1	13	14	0	1	4	94.23	0
武生	58	0	0	58	55	4	1	4	72.68	3
武生府中	28	0	1	27	28	0	1	3	92.30	0
敦賀	31	0	0	31	30	2	1	3	86.37	0
敦賀西	18	0	0	18	18	0	0	3	72.22	1
若狭	26	0	0	26	25	2	1	3	96.97	1
小計	859	0	13	846	847	25	26	3.4	79.02	67

滋賀県(21クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
びわ湖八幡	50	1	0	51	45	6	0	3	97.99	1
五個荘能登川	20	0	0	20	21	0	1	4	84.21	0
東近江	36	0	0	36	36	2	2	4	76.29	1
彦根	66	0	1	65	59	8	2	3	90.17	6
彦根南	70	0	1	69	70	0	1	3	85.50	0
湖南	41	0	0	41	39	2	0	3	91.87	3
草津	27	0	0	27	26	1	0	3	98.72	0
水口	33	0	0	33	32	1	0	3	98.89	0
守山	41	0	2	39	37	4	2	3	93.42	1
長浜	62	0	1	61	61	1	1	3	98.84	3
長浜東	58	0	0	58	58	1	1	4	97.70	0
長浜北	25	0	0	25	24	2	1	3	93.33	4
近江八幡	43	0	0	43	39	4	0	3	96.37	1
大津	119	0	0	119	116	5	2	3	100.00	5
大津中央	30	0	0	30	31	1	2	4	89.17	4
大津東	23	0	1	22	22	1	1	3	86.96	4
大津西	22	0	2	20	21	1	2	3	86.90	0
栗東	47	0	0	47	41	6	0	3	92.91	2
高島	50	0	0	50	48	2	0	3	100.00	2
野洲	40	0	0	40	39	1	0	4	93.55	2
八日市南	50	0	3	47	45	5	3	2	85.01	3
小計	953	1	11	943	910	54	21	3.2	92.28	42

Eクラブ(1クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
日本ロータリー Eクラブ2650	47	0	0	47	42	7	2	3	100.00	7
小計	47	0	0	47	42	7	2	3	100.00	7

合計(97クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
合計	4,703	4	53	4,654	4,571	190	107	3.3	88.53	224

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、12月会員数および入退会者累計数は12月末現在です。
- ・「期首会員数」は、2017年6月末会員数です。

12月入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
びわ湖八幡	尾崎 勝哉	農機具買取販売業
京都	引野 雅之	放送
宇治	岩井 正和	和菓子製造
やまと西和	池田 興仁	郵便事業

12月退会者一覧

クラブ名	氏名
彦根南	長谷 佳幸
守山	山口 宗美
守山	小島 隆雄
長浜	鈴木 健市
大津東	高橋 徹也
大津西	伊藤 孝夫
大津西	朝日 正博
八日市南	岡田 晶
八日市南	加藤 正明
八日市南	山田 和明
福知山	後藤 裕介
京都	今西 幸男
京都	川口 裕史
京都伏見	岸 弘
京都伏見	池田 義信
京都南	小林 哲夫
京都紫野	山本 力也
京都紫野	筒井 紘一
京都洛西	加藤 公代
京都洛東	柴田 篤男
京都嵯峨野	西裏 玲

クラブ名	氏名
京都八幡	上野 富郷
舞鶴	肝付 隆治
宇治鳳凰	浅野 克己
宇治鳳凰	通円亮太郎
平城京	横田 進
平城京	池田 浩尚
平城京	藤本 正義
橿原	喜多 一嘉
橿原	浅利 好史
奈良	小林 元樹
奈良東	大倉 正好
やまとまほろば	杉本 和義
大和高田	東 洋一

12月退会者一覧

クラブ名	氏名
福井あじさい	増田外來士
福井あじさい	中村 敏雄
福井東	三田恵美子
福井北	織田 充
福井北	土谷 靖彦
福井北	片岡 常男
福井西	田村 隆児
三国	川森 伸宏
三国	中橋 俊一
三国	北山 佳代
鯖江	熊野 正巳
鯖江北	高田 義紀
武生府中	忌部 正
彦根	松本 智

ご逝去会員一覧

福知山西南	岡井 忍
京都山城	村田秀太郎
奈良	山口 昌紀
奈良	松田 英男

文庫通信 (365号)

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

資料より

- ◎「純粋親睦」 佐古亮尊 大村北R.C. 2011 2p (回首原点-ロータリーの心を探る(その7))
- ◎「ロータリーは思想である」 佐古亮尊 大村北R.C. 2016 6p (回首原点-ロータリーの心を探る(その8))
- ◎「なぜ私たちは他人に親切にするのであろうか」 富田英壽 2017 2p (ロータリーの心をたずねて)
- ◎「基本に返って、魅力あるロータリーに」 富田英壽 2017 5p (ロータリーの心をたずねて)
- ◎「ロータリーはどこへ? -ロータリーの目的と自分の人生の目的のベクトルを合わせる生き方」 刀根莊兵衛 2017 3p (夢を語り、現在(いま)を刷新)
- ◎「ロータリーとは?」 鈴木一作 2018 4p (D.2800月信)
- ◎「ロータリーと持続可能性」 吉田雅俊 2017 1p (D.2580月信)
- ◎「柔軟性導入は会員増のソリューションなのか?」 小船井修一 2018 9p (D.2840月信)
- ◎「五つのテスト?」 玉井清治 2017 1p (D.2510月信)

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



国際ロータリー第2650地区 ホームページの紹介

第2650地区のホームページ

<http://www.rid2650.gr.jp>

第2650地区のホームページでは、各地区委員会活動の報告や各クラブからの事業報告、様々なメッセージ等を掲載いたします。ぜひご覧になってください。

「ガバナー月信」に投稿しませんか?

各クラブ様で実施されました奉仕事業の報告記事をお寄せください。メールにて原稿を添付いただき、400字以内、写真2枚程度でお願いいたします。誌面の都合により投稿された全ての記事を掲載できない場合がございますので予めご了承ください。投稿先メールアドレス gov2017-18@rid2650.gr.jp

Rotary District 2650



Kyoto 国際ロータリー第2650地区
Nara 2017-18年度ガバナー 田中 誠二
Shiga ガバナー事務所●
Fukui 〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室
TEL:075-343-2650 FAX:075-343-2651 E-mail:gov2017-18@rid2650.gr.jp